



ニュースレター

Vol. 2

2021年4月

発行：NPO法人えん

住所：伊東市松原771-12

TEL: 0557-32-0117

FAX: 0557-32-0118

ウェブサイト：www.npo-en.org

編集：高田仁里

サポートハウスえん

保育園の絵本棚にワックスがけをしていただきました。今後も2-3ヶ月に1回、定期メンテナンスをお願いさせて頂く予定です！



絵本棚を子どもたちと一緒に運び込むところからスタート



壊れた壁や椅子の補修もおてのもの！



庭の金柑の収穫、新しいミカンの木の植え付けを行いました。



ワックスを塗っていただき



4月から新しい帽子を使う子どもたちのために、名札を縫い付けて頂いています。



納品！

スタッフ紹介！！



高田美乃里
言語聴覚士

小規模保育所えん 所長

言語聴覚士として、小児の発達支援や成人の言語リハに20年携わってきました。小規模保育所所長の業務の他、自治体からの受託事業として市内外の子どもたちの言語相談にも乗っています。一人一人の発達に丁寧に寄り添い、子どもたちの健やかな成長を後押ししていければと考えております。

編集 高田より



新型コロナウイルスの流行によって、今まで当たり前のように享受できていた他者との繋がりが断たれてしまった人も多くいると思います。私たちも、子どもや高齢者、障害者との交流をどのように目指していけば良いのか、この1年間考えさせられました。特に、コロナ感染による重症化リスクの高い高齢者や障害者、乳児が利用するえんでは、交流だからといって感染リスクが上がる行為を勧めるわけには参りません。一方で、感染を恐れるあまり、まったく交流が行えないことも歯がゆくてなりませんでした。

今回、デイサービスの高齢者の方々に保育園の絵本棚のワックスがけを手がけて頂きました。身体に直接接触することがないため、感染リスクを上げずに、ゆるやかな形で交流を行うことができました。このような交流を通じて、年を取っても、障害を負っても、自らの得意分野や興味関心を生かしつつ、地域の人々と繋がりが続けることができるのではないかと考えています。今後は、併設保育園をはじめ、地域の様々な人々や団体と連携しつつ、活動や参加のメニューを増やしていければと考えています。

小規模保育所えん



お別れ遠足で消防署まで行きました。0歳児～2歳児まで頑張って歩きました！



新しく買った遊具で遊ぶ子供たち！



お別れ遠足の後はお庭でランチを食べました。



ひな祭りのメニューです！



ランチは給食から消防車のプレゼント付き！

デイサービスえん



近所の公園へ桜を見に行きました！感染対策をしっかりと行いながらも、外出を継続しています。



給食職員謹製のひな祭りメニューに舌鼓！



理学療法士の門田が3月から産休に入ったため、作業療法士の後藤が今月より機能訓練プログラムを担当しています！